期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	25,354,183,251	①期間進行基準を採用した業務：奨学金業務システム開発業務を除く全ての業務 ②当該業務にかかる損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：29,314,111,071 （内訳：奨学金貸与事業関係　6,956,270,071　留学生支援事業関係　19,208,565,695） 学生生活支援事業関係　454,433,577　法人共通2,694,841,728） イ）自己収入に係る収益計上額：4,313,776,692 （内訳：第一種学資金延滞金収入　2,186,387,440　留学生宿舎収入　1,052,895,541　その他　1,074,493,711） ウ）固定資産の取得額：事業系　386,809,268　管理系66,656,481 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 期間進行基準を採用していることにより、全額を振替。
	資産見返運営費交付金	453,465,749	
	建設仮勘定見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	25,807,649,000	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	0	—（費用進行基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
会計基準第80第３項による振替額		0	—
合計		25,807,649,000	—

③　運営費交付金債務残高の明細

（単位：円）

交付年度	運営費交付金債務残高		残高の発生理由及び収益化等の計画
平成21年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	364,455,000	○業務達成基準を採用する奨学金業務システム開発業務については、計画予算額全額を運営費交付金債務として、翌事業年度に繰越したもの。当該業務については、翌事業年度において、計画どおりの成果を達成できる見込みであり、翌事業年度中に収益化を行う予定である。
	期間進行基準を採用した業務に係る分	0	—
	費用進行基準を採用した業務に係る分	0	—
	計	364,455,000	—

⑽　運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

施設費の明細

（単位：円）

区分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘要
		建設仮勘定見返施設費	資本剰余金	収益計上	
施設整備費補助金	46,994,680	0	0	46,994,680	
計	46,994,680	0	0	46,994,680	